

報道関係者 各位

令和4年9月21日

【照会先】

人材開発統括官付能力評価担当参事官室

参事官 安達 佳弘

技能五輪国際大会推進室

室長 宇野 浩一

室長補佐 磯貝 悟

(代表電話) 03(5253)1111(内線5995)

(直通電話) 03(3595)3378

中央職業能力開発協会

技能振興部長 小宮山 弘樹

振興課長補佐 秋本 洋

(直通電話) 03(6758)2837

第46回技能五輪国際大会（京都大会）を10月15日～18日に開催します

～競技職種ごとに15か国で開催。日本では3職種の競技を実施～

厚生労働省と中央職業能力開発協会は、「第46回技能五輪国際大会（京都大会）」^{※1}を、令和4年10月15日（土）から18日（火）まで、京都市勧業館みやこめっせで開催します。

技能五輪国際大会は、幅広い職種の青年技能者（原則22歳以下（一部の職種は25歳以下））を対象とした唯一の世界レベルの技能競技大会で、職業訓練の振興と技能水準の向上、技能者の国際交流、親善を図ることを目的に、2年に一度開催しています。

日本選手団は1962年から参加しており、これまで過去3回、日本で国際大会を開催しています^{※2}。

今年10月に中国・上海で開催を予定していた「第46回技能五輪国際大会（上海大会）」は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となりました。その代替として「第46回技能五輪国際大会（特別開催）」が、9月から11月にかけて、競技職種ごとに日本を含む15か国で開催されます^{※3}。

日本では「情報ネットワーク施工」、「光電子技術」、「再生可能エネルギー」の3職種の競技が行われ、15の国・地域から22名の選手（日本からは各職種1名ずつ計3名）が参加します。

第46回技能五輪国際大会（京都大会）の様子は、専用ウェブサイト上（<https://worldskills.jp/>）でライブ配信するほか、競技期間中は一般の方が見学できるよう、会場を開放しています。

なお、取材をご希望の報道関係者の方は、事前のお申し込みが必要になります。詳細は別添2をご参照ください。

※1 技能五輪国際大会（京都大会）の概要については別添1参照。

※2 1970年東京、1985年大阪、2007年静岡で開催。

※3 ワールドスキルズインターナショナル（本部オランダ・WSI）による決定。

【開催概要】

開会式	日時：10月12日(水)18時00分～18時45分(予定) 会場：平安神宮会館(京都市左京区岡崎西天王町97)
競技	日時：10月15日(土)～18日(火)09時30分～17時00分(予定) ※ただし、18日のみ09時30分～14時00分(予定) 会場：京都市勧業館みやこめッセ(京都市左京区岡崎成勝寺町9-1)
閉会式	日時：10月19日(水)16時00分～17時00分(予定) 会場：京都教育文化センター(京都市左京区聖護院川原町4-13)

【添付資料】

別添1：技能五輪国際大会(京都大会)について

別添2：スケジュールと取材のお申し込みについて

【参考】

● 「技能五輪国際大会」詳細

- ・中央職業能力開発協会のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.javada.or.jp/jigyou/gino/kokusai/index.html>

● 「第46回技能五輪国際大会(特別開催)」詳細

- ・ワールドスキルズインターナショナルのウェブサイトをご覧ください。

<https://worldskills2022se.com/>

● 代表選手一覧と紹介動画

日本で開催される3職種のほか、14か国で開催される(開催予定等を含む)48職種に56名の日本代表選手が参加します。詳細はこちらをご覧ください。

代表選手一覧 https://www.javada.or.jp/topics/pdf/WSC_2022SE.pdf

選手紹介動画 <https://twitter.com/WorldskillsJ>

技能五輪国際大会（京都大会）について

1. 主催

厚生労働省、中央職業能力開発協会、ワールドスキルズインターナショナル

2. 後援

京都府、京都市

3. 協賛（五十音順）

株式会社伊藤園、エクシオグループ株式会社、株式会社エスケイ工機、Autodesk 社、Guandong Vcom Education Technology 社、特定非営利活動法人高度情報通信推進協議会、住友電気工業株式会社、全国情報配線施工技能士会、通信興業株式会社、ティーピーリンクジャパン株式会社、株式会社テクトロニクス&フルーク フルーク社、学校法人電子学園日本電子専門学校、日本製線株式会社、フエスト株式会社、株式会社フジクラ、マサル工業株式会社

4. 開催日時・会場

開会式 日時：10月12日(水) 18時00分～18時45分(予定)

会場：平安神宮会館（京都市左京区岡崎西天王町97）

競技 日時：10月15日(土)～18日(火) 09時30分～17時00分(予定)

※ただし、18日のみ09時30分から14時00分まで(予定)

会場：京都市勧業館みやこめっせ（京都市左京区岡崎成勝寺町9-1）

閉会式 日時：10月19日(水) 16時00分～17時00分(予定)

会場：京都教育文化センター（京都市左京区聖護院川原町4-13）

5. 競技職種の概要

■情報ネットワーク施工（Information Network Cabling）

通信・ネットワーク通信用ケーブルシステムの構築に必要な設計や測定を行うもの

[参加国・地域]※アルファベット順（以下同）

中国、コロンビア、エジプト、フランス、香港、インド、日本、韓国、カザフスタン、フィリピン、台湾、ベトナム、ザンビア（13か国・地域）

[日本代表選手]

海老原 徹 エクシオグループ（株）

■光電子技術（Optoelectronic Technology）

LED ライト、太陽電池、光ファイバーなど光と電気を組み合わせ製品の設計、

製造、設置、保守を行うもの

[参加国]

中国、ジャマイカ、日本、韓国、メキシコ、フィリピン（6か国）

[日本代表選手]

荒井 音寧（学）電子学園 日本電子専門学校

■再生可能エネルギー（Renewable Energy）

風力、太陽光などさまざまな再生可能エネルギーから電力に変換する発電機器の設計・設置・保守を行うもの

[参加国]

中国、インド、日本（3か国）

[日本代表選手]

柳 翔大（株）きんでん

【参考】

近年の開催実績と日本の成績

開催年・月	2011年10月	2013年7月	2015年8月	2017年10月	2019年8月
開催国	第41回 イギリス (ロンドン)	第42回 ドイツ (ライプツィヒ)	第43回 ブラジル (サンパウロ)	第44回 アラブ首長国 連邦(アブダビ)	第45回 ロシア (カザン)
参加国・地域	52	53	59	59	62
競技職種数	46	46	50	51	56
参加選手数 ()は日本選手	944 (44)	986 (45)	1,189 (45)	1,250 (45)	1,348 (48)
日本の成績 (順位は金メダル数)	国別順位:2位 金メダル11個 銀メダル 4個 銅メダル 4個	国別順位:4位 金メダル 5個 銀メダル 4個 銅メダル 3個	国別順位:3位 金メダル 5個 銀メダル 3個 銅メダル 5個	国別順位:9位 金メダル 3個 銀メダル 2個 銅メダル 4個	国別順位:7位 金メダル 2個 銀メダル 3個 銅メダル 6個

次回の第47回技能五輪国際大会は2024年9月にフランス・リヨンで開催予定。

報道関係者 各位

第46回技能五輪国際大会（京都大会）スケジュール・ 取材のお申し込みについて

第46回技能五輪国際大会（京都大会）のスケジュールと取材のお申し込み方法は下記のとおりです。ご留意くださいますよう、お願いします。

記

1 第46回技能五輪国際大会（京都大会）のスケジュール

① 開会式

- ア 日 時 10月12日（水）18時00分～18時45分
※ 記者受付は17時45分から開始（「栖鳳殿」西側出入口付近）
- イ 場 所 平安神宮会館「栖鳳殿」（京都市左京区岡崎西天王町97）
- ウ 出席者 参加選手、厚生労働省、中央職業能力開発協会、
ワールドスキルズインターナショナル（WSI） 他
- エ 次第（予定）
- 一. 主催者挨拶（中央職業能力開発協会）
 - 一. 参加国紹介
 - 一. 主催者挨拶（厚生労働省）
 - 一. 選手宣誓
 - 一. 大会開会宣言（WSI）
 - 一. 集合写真撮影
- ※1 中央職業能力開発協会・厚生労働省による挨拶を除き、英語による実施
※2 プレスフルオープン

② 競技

- ア 日 時 10月15日（土）～18日（火）09時30分～17時00分
※1 18日のみ09時30分から14時00分まで
※2 記者受付は09時15分から開始（「第3展示場」入口付近）
- イ 場 所 京都市勧業館みやこめっせ「第3展示場」
（京都市左京区岡崎成勝寺町9-1）

ウ ブリーフィング

競技への取材を希望される方向けに厚生労働省によるブリーフィングを実施しますので、必ずご参加ください。

- (ア) 日時 10月14日（金）16時00分～17時00分
(イ) 場所 京都市勧業館みやこめっせ「第3展示場」
(ウ) 内容 競技の概要説明、競技の取材に係る留意事項等

③ 閉会式

- ア 日 時 10月19日（水）16時00分～17時15分

※ 記者受付は 15 時 45 分から開始（「ホール」入口付近）

イ 場 所 京都教育文化センター「ホール」（京都市左京区聖護院川原町 4-13）

ウ 出席者 参加選手、厚生労働省、中央職業能力開発協会、京都市、
ワールドスキルズインターナショナル（WSI） 他

エ 次第（予定）

- 一. 選手入場
- 一. 主催者挨拶（厚生労働省）
- 一. 後援者挨拶（京都府・京都市）
- 一. 成績発表、メダル授与（WSI）
- 一. 主催者挨拶（WSI）
- 一. 大会閉会宣言（中央職業能力開発協会）

※1 厚生労働省・京都府・京都市・中央職業能力開発協会による挨拶を除き、英語による実施

※2 プレスフルオープン

※3 閉会后、選手へのインタビュー可

2 取材のお申し込み方法

取材を希望される方は、会社名・媒体名・氏名・連絡先（電話とメール）・カメラの有無・対象区分（開会式/競技/閉会式）を記載の上、以下の申込先までメールでお申し込みください。※事前申込制です。

①申込締切 10月5日（水）17時00分（必着）

②申込先 人材開発統括官付能力評価担当参事官室 技能競技大会推進係

メールアドレス：taikaisuishin@mhlw.go.jp

③留意事項

ア 当日持参が必要なもの

- ・名刺等（所属、氏名、連絡先が分かるもの）をお持ちください。
- ・記者証、報道機関の社員証または腕章をご持参ください。また、取材の際は、自社腕章を必ず着用してください。

イ 入場者数

- ・各社最低限の人数でお願いします（数人程度）。

ウ 感染症対策による留意事項

- ・当日は手洗い、咳エチケット、マスク着用等の一般感染対策の徹底へのご協力をお願いします。
- ・各会場入口に消毒用アルコールを設置しますので、手指の消毒にご利用ください。

エ 取材のルール

- ・原則として、選手等への声掛け、競技エリア内立ち入り、フラッシュ撮影は禁止です。
- ・競技運営の公平性や、非常時の避難経路確保等の安全上の観点から、各会場で撮影可能なエリアを制限いたしますのでご了承ください。

オ その他

- ・報道関係者専用の駐車場は用意していませんのでご了承ください。

以上